

板橋区手をつなぐ親の会

1 団体の活動状況

- ・昭和31年（1956年）に発足。知的障がいのある人の家族と支援者で構成される会です。障がい児者が地域の中で自分らしく生活できるよう様々な活動をしています。

<https://oyanokai-ita.com>

2 現在の支援体制について感じること

- ・知的障がい児者も認知度は低いですが歩ける医ケア児者がいます。歩ける医ケア児者は居場所がないです。学齢期も卒業後もない状況は今も変わらないです。

3 重症心身、医療的ケア児の切れ目のない支援体制に必要なこと（課題）

- ・病院退院後から就学前までの期間が一番大変な時期で保護者のつながりがない時期なので、重点的にフォローしてほしいです。特に就学に対しての支援が必要です。

4 他の団体との連携

- ・板橋区肢体不自由児者父母の会さんといろいろ情報交換をさせていただいています。
- ・東京都内の親の会さんと歩ける医ケア児者について情報交換をできる体制を整えています。